

料金後納
郵便

通期業績予想の修正、配当予想の修正について

2014年3月期 通期連結業績予想数値の修正

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円
前回発表予想(A)	45,000	230	160	△ 670
今回修正予想(B)	45,000	△ 570	△ 660	△ 1,810
増減額(B-A)	0	△ 800	△ 820	△ 1,140
(ご参考)前期実績 (2013年3月期)	40,175	△ 1,176	△ 1,235	△ 1,480

当社の主力事業である鉄鋼建設資材事業の業績見通しが、前回の業績予想と比べ減益となることから、2013年11月5日に公表した業績予想を修正いたします。

鉄鋼建設資材事業については、景気全般が回復基調にあることから、業績回復が期待されました。今年度通期において、販売数量および売上高は前年同期比増加が見込まれるものの、電力等エネルギーコスト上昇および原料鉄スクラップ価格上昇分の製品価格への転嫁が計画より遅れ気味であることから、前回予想値と比べ減益となる見込みです。

なお、農業資材事業、環境ソリューション事業、砕石砕砂・マテリアルリサイクル事業については、前回予想値との大きな乖離は生じておりません。

また、当期純利益につきましては、繰延税金資産の取崩し額が前回予想値と比べ増加することから減益となる見込みです。

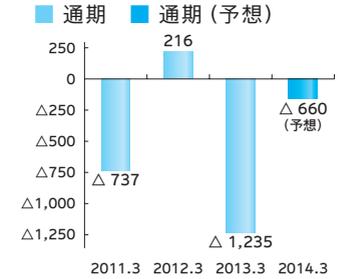
以上の結果を勘案し、未定としておりました当期の期末配当予想は無配に修正させていただきました。

当社は2005年上場以来、株主のみなさまへの利益還元を大切に考え配当を継続してまいりましたが、今期は誠に残念でありますが無配とさせていただきますを深くお詫び申し上げます。

売上高(百万円)



経常利益(百万円)



株主優待制度について

通常株主優待に加え、2013年2月6日にリリースさせていただきました、長期保有株主優待制度がスタートします。

1. 通常株主優待

	100株以上 200株未満	200株以上 300株未満	300株以上 500株未満	500株以上
お米券	4枚	8枚	12枚	16枚

2. 長期保有株主優待

	100株以上 200株未満	200株以上 300株未満	300株以上 500株未満	500株以上
クオカード	500円分	1,000円分	1,500円分	2,000円分

2013年3月末現在の株主様名簿に記録された株主様が2014年3月末に当社株式を保有していただくと、1年以上の継続保有となり、2014年3月末現在の株数に応じて2014年6月に通常株主優待のお米券に加え、クオカードを進呈いたします。

※株主番号が変更になった場合は継続保有とはなりませんので、ご注意ください。(以下の内容など)

- ①取り扱い証券会社を変更した場合
- ②所有株式のすべてを売却し、買い戻した場合
- ③証券会社等の貸株サービスを利用した場合
- ④相続等により株式の名義人が変更となった場合

株主通信 朝日工業だより 2014年2月(第13号)

朝日工業株式会社 証券コード 5456
(JASDAQ)

株主名簿管理人 三井住友信託銀行
連絡先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行証券代行部
電話0120-782-031(フリーダイヤル)

●本報告書は2013年12月末時点での株主の皆様にお送りしています。

本社移転に関するお知らせ

グループ会社の本社機能の集約による経営効率の向上と、コスト削減の目的で、当社本社を移転いたしました。

なお、関係会社である株式会社環境科学コーポレーションの本社も同日に、同Daiwa東池袋ビルに移転いたしました。

【当社移転先】

住 所：〒170-0013
東京都豊島区東池袋三丁目23番5号
Daiwa東池袋ビル
業務開始日：2014年2月17日（月）
電話番号・FAX番号は従来どおり変更はありません

朝日工業株式会社

〒170-0013
東京都豊島区東池袋三丁目23番5号 Daiwa東池袋ビル
TEL：(03)3987-2161 FAX：(03)3987-5326
URL：http://www.asahi-kg.co.jp/
Email：asahikg@asahi-kg.co.jp

株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

今回より、当社グループの企業活動をお知らせする「朝日工業だより」を、このハガキ形式で送付させていただきました。

さて、当第3四半期累計期間の景気は全般的に回復基調にありました。当社グループ事業の内、鉄鋼建設資材事業については、緩やかながらも建設需要回復により前年同期に比べ販売数量は増加いたしました。しかしながら、電力等エネルギーコスト上昇分および原料鉄スクラップ価格上昇分の販売価格への転嫁は、今期間中においては計画通り進まず、利益を確保することが出来ませんでした。

従いまして、業績予想を修正させていただくとともに、配当予想も修正させていただきました。

当社は2005年上場以来、株主のみなさまへの利益還元を大切に考え配当を継続してまいりましたが、今期は誠に残念でありますが無配とさせていただきますことを深くお詫び申し上げます。

尚、来期以降は、景気の本格回復やオリンピック関連建設需要が期待される中、鉄鋼建設資材事業の業績回復を着実に実現するとともに、既に実施中であります合理化計画を確実に実行し、早期の収益回復に全社員一丸となって取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、株主優待は、通常株主優待に加え、新たな長期保有株主優待を実施させていただく予定です。

2014年2月
代表取締役社長 赤松 清茂

第23期 第3四半期累計期間セグメント別業績について

鉄鋼建設資材事業

販売数量および売上高は前年同期と比べ増加いたしました。電力等エネルギーコスト上昇分と原料鉄スクラップ価格上昇分を製品価格に十分転嫁するまでには至らず、損失計上を余儀なくされました。

農業資材事業

肥料事業では、消費税増税を見越した前倒し需要やOEMの受注拡大、有機質肥料の拡販などで、販売数量が大幅に増加しました。園芸事業では、春先の天候不順と夏場の猛暑による家庭園芸需要の低迷が大きく影響しました。種苗事業では、トマト黄化葉巻病に耐病性のある「アニモ」が、熊本県や茨城県でシェアを拡大したことから販売が増加しました。乾牧草事業では、円安で仕入単価が上昇しましたが、日本での販売単価に仕入単価上昇分を上乗せして、前年同期並の利益を確保しました。この結果、農業資材事業では、前年同期と比べ増収増益となりました。

環境ソリューション事業

官公庁案件の調査・分析業務や環境アセスメント業務の受注確保に加え、堅調な建設需要に伴い土壌分析業務が増加したことで、前年同期と比べ増収増益となりました。

砕石砕砂・マテリアルリサイクル事業

砕石砕砂事業では、生コンクリート需要やアスファルト合材需要が好調であり、前年同期と比べ増収増益となりました。マテリアルリサイクル事業では、がれき類・木くずともに集荷量が拡大しました。

第3四半期 連結経営成績（累計）

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	四半期純利益 百万円
2014年3月期	32,040	△ 767	△ 785	△ 1,867
2013年3月期	29,198	△ 954	△ 1,005	△ 747

連結財政状態

	総資産 百万円	純資産 百万円	自己資本比率 %
2014年3月期 第3四半期	38,900	14,447	37.1
2013年3月期 期末	41,348	16,482	39.9